

光機能材料研究会  
第9回 光触媒研究討論会

近年の光触媒技術と応用の展開に伴い、その基礎研究成果の発表は日本化学会、電気化学会、触媒学会、応用物理学会等多岐にわたって行われていることはご承知の通りです。種々の分野の研究者がそれぞれの経験を基に新たに研究を発展させることはたいへん有意義ではありますが、一方で各分野間での情報伝達が必ずしもスムーズに行われていない感もあります。そこで、本研究討論会では、そうした各分野でご活躍の光触媒研究者の方々に一同に会していただき、研究者のお互いの深い情報交換の場として、光触媒のさらなる研究発展のために開催するものです。

前述のような学会では学生・研究生の発表が中心となる傾向がありますが、本研究討論会では研究室の責任者の方にご発表いただき、研究の全体像・理念が明らかになるようにしたいと考えております。また、討論を重視した運営を図る予定です。

本研究討論会は、公開の場として光機能材料研究会の内外の方に参加を呼びかけます。

日時： 2009年7月15日(水) 9:50~17:30 (受付 9:30)

場所： 東京大学先端科学技術研究センター 4号館講堂(2階)

地図： <http://www.rcast.u-tokyo.ac.jp/ja/maps/index.html>

発表： 発表10分、討論10分程度

資料： 要旨集を発行(会報光触媒第29号)

参加費： 会員3,000円、非会員10,000円、学生無料(ただし要旨集3,000円別途)  
当日現金でお支払いください(領収書発行)

申込先： 光機能材料研究会  
〒153-8904 東京都目黒区駒場4-6-1  
東京大学先端科学技術研究センター 橋本研究室内  
FAX 03-5452-5084  
Web [www.light.t.u-tokyo.ac.jp/PFMA](http://www.light.t.u-tokyo.ac.jp/PFMA)

注意事項： 準備の都合上、6月30日までにお申し込みいただくと助かります  
(それ以後でも、当日でも受付します)  
変更の際はホームページに掲載いたします  
省エネ対策中のため、軽装でお越しください  
写真撮影、録画等は禁止いたします

参加申込書

参加資格	会員(¥3,000)	非会員(¥10,000)	学生(無料)
社名			
所属			
氏名			
住所	〒		
電話		FAX	
メール			

FAX 03-5452-5084<sup>W</sup>

## 発表者リスト

スパッタ法による可視光応答 WO <sub>3</sub> 光触媒の成膜と高活性化	青山学院大学 重里有三
ナノレベルで構造制御された光触媒の開発	九州工業大学 横野照尚
可視光応答性光触媒材料の開発(仮)	近畿大学 古南博
大気中窒素酸化物に対する光触媒反応機構	産業技術総合研究所 大古善久
環境浄化のための酸化タングステン光触媒の高性能化	産業技術総合研究所 佐山和弘
酸化タングステンをベースにした超親水化薄膜の開発	産業技術総合研究所 宮内雅浩
アナターゼ多結晶薄膜の光誘起表面摩擦力変化	東京工業大学 中島章
スポンジ酸化チタンの開発	東京大学 内田聡
エネルギー貯蔵型光触媒	東京大学 立間徹
酸化物クラスター系光触媒	東京大学 中村龍平
無機酸化物表面の滑水性制御	東京大学 渡部俊也
可視光応答型光触媒を用いた水からの水素製造(仮)	東京理科大学 工藤昭彦
可視光応答型光触媒の反応過程の解析	長岡技術科学大学 野坂芳雄
ナノ光触媒材料の創製(仮)	物質・材料研究機構 葉金花
酸化タングステン系光触媒の実用化研究	北海道大学 阿部竜
ナノ-マクロ階層構造を制御した光触媒の開発(仮)	北海道大学 大谷文章
界面電荷移動型可視光光触媒の高効率化	山梨大学 入江寛
光触媒反応による抗バクテリオファージ効果評価法としての定量的 PCR、HA 価測定法の可能性について(仮)	横浜市立大学 石黒斉

※プログラムは 6 月中旬ころホームページに掲載いたします  
※変更の際はご容赦ください